

輸 送 動 向 に つ い て (1 月 分)

平成 2 0 年 2 月

1 . 輸 送 概 況

今月は、下旬に北日本地区を中心とした強風による輸送障害が発生し、高速貨 4 0 本が運休した。

荷動きについては、大型連休のため営業日が少なかったほか、下旬には輸送障害の影響を受けたこともあり、全体としては弱含みで推移した。

コンテナ貨物は、農産品・青果物及び紙・パルプが前年を下回ったものの、自動車部品及び食料工業品などが前年を上回り、全体では前年比 101.8%となった。農産品・青果物は備蓄米の積み増しによる政府米の減送が影響した。一方、食料工業品は価格改定を控えたビールの出荷が旺盛となり、増送となった。

車扱貨物は、石油などが前年を下回り、全体では前年比 98.3%となった。石油は気温の低下に伴い灯油が持ち直したものの、重油の減送が続き、前年を下回った。

2 . 輸 送 実 績

(単 位 : 千 ト ン 、 %)

種 別 扱 別	月 計		前 年 比	年 度 累 計		前 年 比
	本 年 実 績	前 年 実 績		本 年 実 績	前 年 実 績	
コンテナ	1,754	1,723	101.8%	19,326	19,189	100.7%
車 扱	1,161	1,182	98.3%	10,415	10,996	94.7%

3 . 品 目 別 輸 送 実 績 表

(単 位 : 千 ト ン 、 %)

扱 別	品 目	本 年 実 績	前 年 実 績	増 減	前 年 比
コンテナ	農 産 品 ・ 青 果 物	188	198	-10	94.9%
	化 学 工 業 品	164	164	0	100.0%
	化 学 薬 品	133	133	0	100.0%
	食 料 工 業 品	206	195	11	105.6%
	紙 ・ パ ル プ	310	314	-4	98.7%
	他 工 業 品	142	130	12	109.2%
	積 合 せ 貨 物	186	180	6	103.3%
	自 動 車 部 品	73	60	13	121.7%
	家 電 ・ 情 報 機 器	29	29	0	100.0%
	エ コ 関 連 物 資	34	33	1	103.0%
	そ の 他	289	287	2	100.7%
	コ ン テ ナ 計	1,754	1,723	31	101.8%
車 扱	石 油	777	781	-4	99.5%
	セ メ ン ト	51	52	-1	98.2%
	石 灰 石	71	69	2	102.8%
	車 両	123	134	-11	91.7%
	そ の 他	140	146	-6	95.6%
		車 扱 計	1,161	1,182	-21

(車 扱 の 品 目 別 輸 送 量 は 社 線 発 送 ト ン 数 も 含 む 数 値 、 本 年 は 速 報 値 、 前 年 は 確 報 値)